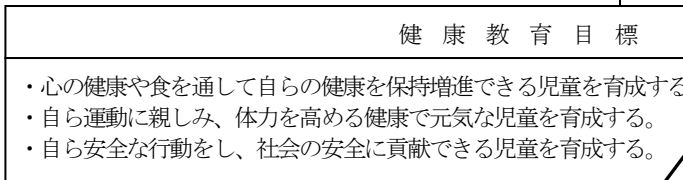
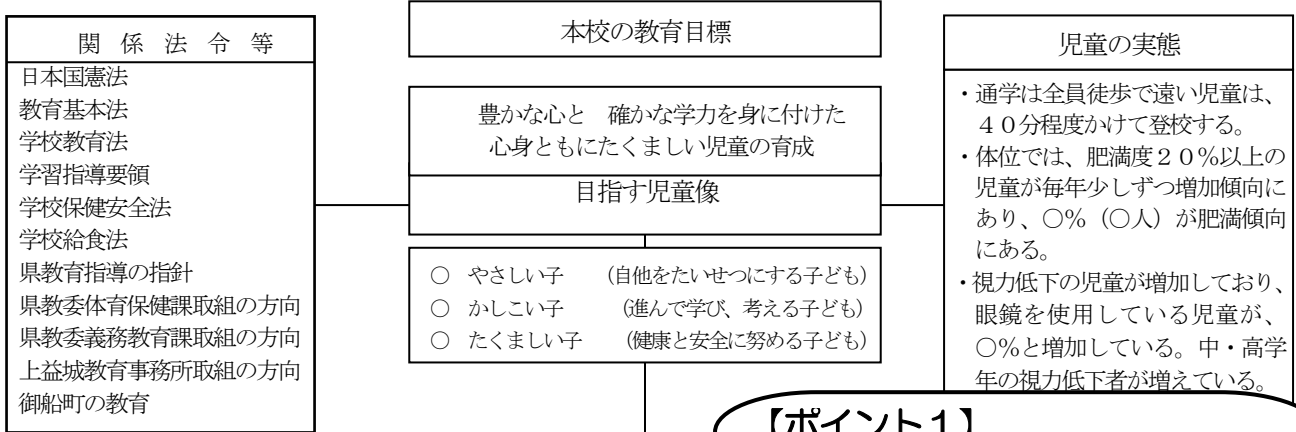


8 健康教育全体計画（御船町立小坂小学校の例）



【ポイント1】
 健康教育における4領域（保健・体育・給食・安全）が位置付けられています。また、4領域それぞれについて、具体的な方策が記載されています。

	体育	保健	給食	安全
努力目標	◎心身ともに健康で、命を大切に する子ども	◎健康な生活習慣や生活態度を 養い、心身の健康を保持増進で きる児童を育成する。	◎児童一人一人が正しい食事の在り 方や望ましい食習慣を身に付ける。 食事を通じて自らの健康への関心 を持ち、より高めるための知識と技 能を高める。	◎命を大切にし、自分の心身の 健康・安全について関心や理 解を深め、健康な身体を保持 増進できる児童の育成
努力事項	◎発達段階に即した年間指導計 画の立案と実践。 ・授業時数の確保 ・年間を見通した単元配列 ・学習内容の明示 ・段階的技術の明示 ◎体育が好きになる授業の創造 ・科学的認識を育てる課題解 決学習の創造 ・場の設定の工夫 ・個に応じた指導法の工夫 ◎適切で充実した部活動運営 ・学校体育としての位置付け の明確化 ・充実した指導組織 ・年間を通した計画ある活動 ◎運動の楽しさを広げるクラブ 活動の運営。 ◎児童の体力実態の把握。 ・体力テストの実施と分析、 活用 ◎全校体育で体力向上を図る。 ◎体育委員会の活性化。	◎保健教育と保健管理の徹底。 ・健康診断と事後措置の徹底。 ・日常の健康観察徹底と保健指 導、健康相談の充実。 ・熊本地震により被災した子ど もの心のケアと健康相談の充 実。 ・望ましい生活習慣の定着化。 ・フッ化物洗口の実施を含む歯 科保健指導の充実。 ・薬物活用防止教育の徹底。 ・感染症予防の強化。 ・アレルギー疾患等への対応 の徹底。 ◎性に関する指導の充実。 ・年間指導計画や学年間の に基づいた指導。 ◎家庭・地域と連携した保健 教育の推進。 ・健康記録カードの活用。 ・元気チャレンジカードの活 用 ・学校保健委員会の実施。 ◎保健委員会の活動を通じた健 康生活の実践化。	◎楽しい雰囲気ですれ会わせる。 ・和やかな人間関係づくり。 ◎食事についての基本的な態度 を養う。 ・衛生、礼儀等。 ◎栄養についての理解を図り、正 しい食習慣を身に付けさせる。 ・残滓調査と偏食指導。 ・体格の変化と栄養指導。 ◎学級活動の充実を図る。 ・学級の実態に即した教材作成	◎安全教育の充実。 ・安全学習や生命尊重に関わ る学習を通して安全な行動 の大切さを理解させる。 ◎各教科や生活時における安 全指導と事故防止。 ・施設、用具、薬品、火気な どの取り扱いの注意指導。 ・水泳時における安全指導。 ・下校時の安全指導。 ◎災害時の安全確保の徹底。

【ポイント2】
 全体計画の中に、3つの主要な活動が掲載されています。
 ○健康管理（人的、物的、予算）
 ○健康指導（関連教科、特別活動など）
 ○組織活動（地域との連携など）

